



## 命の大切さを触れて感じる

2/4

第一小学校の4年生が、命の大切さをテーマに助産師から話を聞く性の授業が行われました。児童たちは助産師から生命の誕生や母胎での胎児の成長、生まれてくる様子について、映像や人形を使って説明を受けました。赤ちゃんと同じ重さの人形を抱いた児童から「重たい！」と、驚きの声があがっていました。

◀助産師に教わりながら人形を抱く子どもたち



## イチゴを食べて元気な体を

2/14

高松幼稚園の園児77人にJA 遠州夢咲いちご委員会からバレンタインデーにちなみ、イチゴとチョコレートが贈呈されました。「ビタミンが多く含まれるイチゴを食べて風邪をひかないように」との思いで渡されたイチゴに子どもたちは目を輝かせ、甘いイチゴの香りに「いいにおい」との声が聞こえていました。

◀イチゴとチョコレートを受け取る園児



## 剣先に闘志を込めて1本を

2/23

市体育協会主催の第56回御前崎市黒潮旗剣道大会が御前崎中学校体育館で開催され、県内から142チーム、約1000人の剣士が集結しました。大会は小学校・中学校男女・高校男女・一般の6ブロックに分かれ、各選手たちは大きな気合と共に、日頃の練習で磨いた技を競い合いました。

◀一瞬の隙を狙い相手の面を狙う



## 自分だけのおひなさま作り

2/28

未就園児が参加する「パラカンコげきじょう」のひなまつり会が、浜岡中央児童館で行われました。会では、児童館の職員による劇などに続き、おひなさま作りが行われました。子どもたちは紙のおひなさまに顔を描いたり、紙皿の土台にペンで飾りをつけたりと自分だけのおひなさまを完成させました。

◀紙皿の台紙に人形を貼ったら完成！